

大谷学会

◇大谷学会研究発表会

十月二十四日(火) 午後一時

於 多目的ホール

眞実教の明証 一楽 眞 専任講師
境界のない自己・同一性のない自己

——病的賭博者を通してうかがい知る自己——

滝口直子 助教授

ルソーにおける「契約」の観念をめぐ

つて 並木 治 助教授

室町の歴史観——「碧山日録」をめぐ

つて—— 名畑 崇 教授

眞宗総合研究所

◇チーフ連絡会

十一月十七日(金) 午後四時十分より

於 博綜館第三会議室

議題 来年度の研究計画について

その他

◇研究所委員会

十一月二十六日(火) 教授会終了後

於 尋源館同窓会会議室

議題 一九九六年度「一般研究」選考

について

その他

◇指定研究 国際仏教研究班

十一月二十二日(水) 午後四時十分

於 尋源講堂

テーマ「Meaning and Referent:

An Indian Perspective」

講師

Y.N. Jha 教授

(ブリーナ大学サンズクリット語

◇一般研究 大河内研究室

「日本思想の歴史的総合的研究」研究会

十月六日(金) 午後五時四十分より

於 第二研究室分室1

テーマ「中世における〈哲学〉という

名前と概念」

講師 小浜善信(本学非常勤講師)

十一月七日(火) 午後五時より

於 第二研究室分室1

テーマ「哲学(思想)としての儒教」

講師 辻本雅史(京都大学助教授)

眞宗学会

◇眞宗学会大会

十月十六日(月) 午後二時—

於 尋源講堂

「横超他力」 本学助教授 藤嶽明信

「法然における善導教学の受容と展開

——常に宗学の特質を思いつつ——」

仏教大学教授 藤本浄彦

◇眞宗学会例会

十月三十一日(火) 午後四時—

於 多目的ホール

「願生浄土」 特別研修員 西坂孝介

「親鸞における二種深信の考察」

博士課程二回生 大神栄治

◇修士論文中間発表会

十一月七日(火) 午後四時—

於 尋源講堂

「遇法の因縁——選択本願念仏につい

て——」 山中淳也

「他力持の仏道」 佐々木健太郎

◇卒業論文中間発表会

十二月五日(火) 午後二時半—

於 尋源講堂

於 尋源講堂

「道綽の時機思想」

福馬 誠

「悪人成仏——阿闍世の獲信——」

森 泰貴

「王舎城の悲劇」

佐藤賢樹

「誓願不思議」

小野智子

「果遂の誓」

福田佳子

「本願の信」

木下宏一

◇真宗学会例会

十二月十二日(火) 午後四時

於 多目的ホール

「獲信——親鸞における信心の課題

——」 博士課程二回生 池田 真

「源信の菩提心論について」

博士課程三回生 内藤円亮

~~~~~  
仏 教 学 会  
~~~~~

◇修士論文中間発表会

十月十七日(火) 午後四時十分

於 一一一〇教室

◇研究発表例会

十月三十一日(火) 午後四時十分

於 一一一〇教室

「中観仏教における縁起思想」

安武智丸(D.C.3)

「唯識の一乘三乘」

片野道雄 教授

◇史蹟踏査

十一月二十八日(火)

学生と教員の四十名ほどが参加。浄

瑠璃寺と奈良の東大寺、国立博物館な

どを訪ねた。

◇公開講演会

十二月五日(火) 午後四時十分

於 一一一〇教室

「仏塔信仰の生成と展開」

金沢大学教授 杉本卓洲

~~~~~  
大谷大学哲学会  
~~~~~

◇大谷大学哲学会研究談話会

十一月二十一日(火) 午後四時十分

於 博綜館第五会議室

「デュルケムと啓蒙思想」

本学助教授 寺林 脩

~~~~~  
西洋哲学・倫理学会  
~~~~~

◇西洋哲学・倫理学会秋期公開講演会

社会学会共催

十二月十五日(金) 午後二時四十分

於 多目的ホール

「ヨーロッパ統合とナシヨナリズム」

天理大学教授 陸井四郎

~~~~~  
宗 教 学 会  
~~~~~

◇宗教学会秋期公開講演会

十二月五日(火) 午後四時十分

於 博綜館第二会議室

「イスラームについて——信仰と律法

——」

小田淑子(京都女子大学助教授)

~~~~~  
社 会 学 会  
~~~~~

◇ワークショップ

十月十二日(木)

柳田国男の生家と記念館、日本玩具

博物館およびフラワー・センターを見

学。社会学分野の教員他、学生約五十

名が参加。和気あいあいとした雰囲気

の中で相互に親睦を深めた。

~~~~~  
教 育 学 会  
~~~~~

◇公開講演会

十二月五日(火)

於 尋源講堂
「子どもの人権とエンパワーメント」

村本邦子氏

〔女性ライフサイクル研究所所長〕

講演では、性的虐待を未然に防ぐために考案された子どもへの予防教育のプログラムを中心に、児童虐待の問題が論じられた。多数の学生が参加し、熱心に聞き入っていた。

◇ワークショップ

十二月二十日～二十一日

「自己発見のためのグループ体験」と題して、フィンガー・ペインティングとコラボージュ作成という二つのグループ活動プログラムを行なった。参加した学生たちはこれら二つのプログラムをいずれも熱心に、かつ楽しんでこなし、それぞれに何かをつかんで帰ったようであった。

~~~~~  
国史学会  
~~~~~

◇国史学会大会

十一月三日（金・祝日）

於 多目的ホール

「鳥越城本丸跡について」

石川県鳥越村教育委員会 波佐谷 聡

「土器廃棄土坑について」

〔財)京都市埋蔵文化財研究所 吉村正親

〔富岡鉄斎の思想的側面〕

宝塚市鉄斎美術館学芸員 前田博司

「中世京都の「町人」について」

園田学園女子大学専任講師 五島邦治

「近代における陰陽師のゆくえ」

大谷大学助教授 木場明志

・総会 午後四時十五分

~~~~~  
中国文学会  
~~~~~

◇中国文学卒業論文中間発表会

平成七念十月二十八日（土）

於 談話室

「諸葛孔明像の形成」 家村 征樹

「李白詩小論」 石田 章子

「射の義について」 川橋 裕治

「臉譜研究」 黄野 周

「白居易酒詩選」 芝原 未恵

「唐代伝奇の背景」 高橋 正子

「東王公に関する一考察」 堤 知里

「枕字考」 内藤 由紀

「牡丹燈記考」 早川 智美

「始皇帝像の虚構性」 原田裕美子

「麒麟考」

〔中国古代の音楽と楽器〕望月 愛

〔参加者〕河内教授、若槻教授、佐藤講師ほか特修員、院生、学部生など四十名。

~~~~~  
英文学会  
~~~~~

◇英文学会年次大会

十二月五日（火）午後二時半～

於 二二〇二教室

〈研究発表〉

「A goodly Ladie clad in hunters weed」——スペンサーの女王賛歌——

於 談話室 竹村はるみ

〈講演〉

「私のイギリス研修」

於 談話室 築山修道